

# 3年食物コース

## 薬草の苗植えと講習会

令和5年度 揖斐高 topics No. 12

◇目的：①薬草について理解を深め、食文化を伝承する意識を高める。  
②食材の特徴を生かした商品開発を行い、地域に貢献できる実践力を身に付ける。

◇日時：令和5年5月10日（水）10時55分～12時45分

◇講師：小寺 春樹氏（NPO 法人山菜の里いび 理事長）

◇内容：科目「課題研究」の一環として、「よもぎ」や「黒文字」などの薬草の苗植えを行い、薬草についての講義を受けた。栽培方法や特徴について学習した。



◇生徒の感想：

- ・揖斐川町で暮らす人々は生きる知恵として、薬草を保存食に活用したり、薬として使ったりと大切にしてきたことがわかった。
- ・鹿などの被害で薬草が絶滅の危機にあることを知った。私たちも貴重な薬草を大切に育てて、商品開発に生かして、地域の人に知ってもらいたいと思った。
- ・クロモジやトウキはいい香りがした。薬草文化を知ってもらうために、私たちができることを考えていきたいと思った。

